

TOPICS

[Vol.56]

コンタクトレンズと目の病気

眼科 三宅 太一郎

コンタクトレンズって何？

「目が悪くてメガネをかけたくない人がメガネの代わりにつけるもの」

一般の人に上の質問をするとこう答える人が多いと思います。確かに「近視や乱視などの屈折異常（ピントが合わない状態）に対して、メガネをかける代わりにコンタクトレンズを使用している」という人がコンタクトレンズ

使用者の大半です。そのためどうしてもコンタクトレンズというメガネの代わりぐらいにしか思っていない方が多いと思いますが、そういった考えが時に恐ろしい結果につながるようになります。



コンタクトレンズによる目の病気(角膜潰瘍)



コンタクトレンズと眼鏡の一番の違いは、コンタクトレンズは目に直接つけて使用するということです。

それゆえコンタクトレンズやケア用品の取り扱い方法を誤ると、角膜潰瘍などの重い目の障害につながる可能性があります。

角膜とはコンタクトレンズをつけるいわゆる黒目の部分のことで、この角膜に傷ができて病原体が感染した状態

が角膜潰瘍です。角膜潰瘍はそのまま治療せずに放置すると最悪の場合失明してしまうこともある病気です。また、治療は原因となった病原体を特定した上でそれに効く抗菌薬の点眼などで行いますが、治療しても視力障害が残ることもよくあります。このように角膜潰瘍は非常に怖い病気ですが、実はしっかり注意すればかなり予防できる病気でもあります。

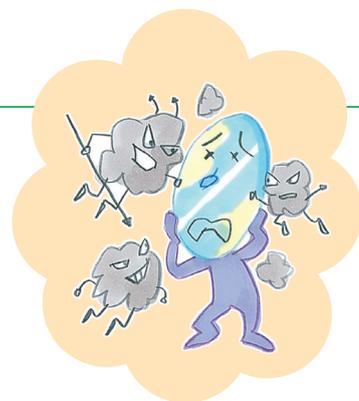
こんな人が危ない！あなたは大丈夫？

- 地面に落ちたコンタクトを洗わずにまたつける。
- コンタクトの洗浄はたまにしかしない。
- 洗浄液などがきれたので水道水をつかっている。
- 値段が高いから2週間で使い捨てのコンタクトを1カ月以上使っている。
- 面倒なので、コンタクトを作って以来1度も眼科の検査を受けていない。



こんなことしている人はかなり危険です。どこがどのように危険なのかわかりますか？

最初の2つはわかりやすいと思いますが、レンズ自体が汚れていればそれを目につけるわけですから傷があれば感染する危険が高まります。レンズは



正しい方法でしっかり洗浄しましょう。また目に見えない細菌は地面にはもちろん、つけはずしする指先にもいっぱいいます。レンズを取り扱う手もしっかり洗浄しましょう。



またあまり知られていないかも知れませんが、水道水は無菌ではありません。重症の角膜潰瘍を引き起こす原因のひとつにアカントアメーバというアメーバの一種があります。これはソフトコンタクトレンズを水道水で洗浄したときに、水道水に含まれているために感染すると言われています。

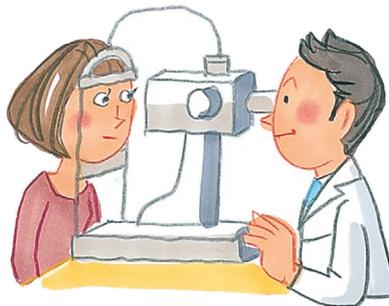
使い捨てコンタクトレンズは、頻繁に新しいレンズに交換するので長く使うものより安全で管理が簡単というメリットがあります。ただしあくまで使い捨てなので、使用期限はしっかり守る必要があります。F1レースのタイヤ交換と同じで、決まったタイミングで交換しないと事故につながります。

大切な定期検査

最後に眼科での定期検査ですが、これは実に重要です。定期検査では現在の目の状態が大丈夫か、レンズに汚れや傷がないかなどをチェックします。

先ほどから何度も繰り返している通りコンタクトレンズは目に直接あてるものですので、目の状態に影響を及ぼします。例えばアレルギー性結膜炎(目がかゆくなる病気)やドライアイ(目が乾く病気)がコンタクトレンズを使用することでできつくなったりすること

があります。そのような場合には装用時間を短くしたり点眼薬を使ったりしないといけなくなることがあります。



定期検査を受けずにこのような目の状態が悪いままで

放置すると角膜に傷などができやすくなり、角膜潰瘍など重い病気を引き起こす可能性を高めてしまいます。



最後に…

怖い話ばかりでしたが、コンタクトレンズはメガネと比べても優れている点はたくさんあります。たとえば屈折異常が高度の場合や左右の度数の差がきつい場合などでは、メガネよりコンタクトレンズのほうが威力を発揮します。また角膜に直接あてる特徴を逆に利用して、円錐角膜(角膜の形が変わる病気)など様々な目の病気の治療にも使われています。

最後にコンタクトレンズを安全に装用するために一番大事なことは、装用時間や取扱方法などを正しく守ること、自覚症状がなくても必ず眼科医に指示された定期検査を受けることです。そして万が一、目が痛いなどの症状があった場合は、重症にならないためにもすぐにコンタクトレンズの使用を控え眼科を受診してください。



滋賀医科大学医学部附属病院 理念

「信頼と満足を追求する全人的医療」

滋賀医大病院ニュース第29号別冊 編集・発行：滋賀医科大学広報委員会
〒520-2192 大津市瀬田月輪町
TEL：077(548)2012(企画調整室)
過去のTOPICS(PDF版)はホームページでご覧いただけます。

●理念を実現するための 基本方針

- 患者さん本位の医療を実践します
- 信頼・安心・満足を与える病院を目指します
- あたたかい心で最先端の医療を提供します
- 地域に密着した大学病院を目指します
- 世界に通用する医療人を育成します
- 健全な病院経営を目指します